

白作農維持の話

創設資金融資について

農作農業会副会長 植田萬治郎（上）

明けましておめでとう御座います。新玉の年をむかへ農家の皆様に食糧増産の意欲が燃え、昨年暮れとて昨年六月より算定致しました農地改革の成績維持のため、自作農維持資金制度についてお話をしたいと存じます。

一、維持資金制度の経過 昭和二十二年以來実施された農地改革は幾多の困難を克服し、約二〇〇万戸歩に及ぶ小作地を解放(四二〇万戸)にのぼる農家をして自作農

となく、農業經營の基礎の確立と

農民民主化を図り偉大なる成果を

修め、庶農地改革の目的を達成し

ております。この成績をいか

しも充分ではあつたのであります。

二、本制度の内容 ①法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも、又農業経

済の安定を図る上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

三、本制度の内容 ②法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも、又農業経

済の安定を図る上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

四、本制度の内容 ③法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも、又農業経

済の安定を図る上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

五、本制度の内容 ④法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも、又農業経

済の安定を図る上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

六、本制度の内容 ⑤法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

七、本制度の内容 ⑥法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

八、本制度の内容 ⑦法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

九、本制度の内容 ⑧法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

十、本制度の内容 ⑨法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

を防ぐとともに、農地の移転は年

に追うて多くなつたのであります。

十一、本制度の内容 ⑩法の目的

設備も不備であり、一度天災火災によれば疾病、負傷等によって

かかる出費が必要となつた場合

に維持いかに育成して行くかは

今後における重要な課題であります。

ここにおいて政府は、農地は耕作

する者が自己所有することが農業

の生産を高める上にも最も必要で

あり、又農地改革により創設され

た自作農が育び小作農に転落しな

いよう防止するため、農地法を

制定し恒久的な成績の維持対策を

立てる目的とするもので自作農の転落

優勝の常磐大舉出場

あすバスガイド東北大會



三島一孔さん



遠藤幸子さん



清野和子さん

養鶏分場を高久へ

強力に設置方を陳情

市では神谷農業場、眞立
鶏場分場を説教すべく過般米か
ら運動中たつたが、この程審議会
三郎、青島寅久、猪崎利勝の各市
議の紹介で石城地区町村協議会
(会長諸橋平市長)石城地区有資
農業振興会(会長鈴木好間村長)
では立地係官の良い市下高久字
下原地内に説教すべく、市当局と
も交渉、近く真知事などに請願書
提出、出典の上強く陳情する
ことになった。

初日の敗は風邪

市では神谷農業場、眞立
鶏場分場を説教すべく過般米か
ら運動中たつたが、この程審議会
三郎、青島寅久、猪崎利勝の各市
議の紹介で石城地区町村協議会
(会長諸橋平市長)石城地区有資
農業振興会(会長鈴木好間村長)
では立地係官の良い市下高久字
下原地内に説教すべく、市当局と
も交渉、近く真知事などに請願書
提出、出典の上強く陳情する
ことになった。

時津山激闘から山崎会頭歸る

内郷市議会副会長山崎賢氏(

中島安男

平南会議所会頭)は失職を免め
て、市議会議員として六百坪の庭園
に二棟平床の建物があり、これ
を利用して懇親会を開いた。しかし
分場の説教で石城地方の養鶏業者
に立地条件として懲戒。それ
を一部四十万円増やすべく、
愛知県名古屋の養鶏地区に伊
賀鶏を導入すると、本場
市農務課長にいわせるところ
こそ立地条件の良い市下高久市におく

北大会は十三日前九時から福島
東公金葉で開き、福島、宮城、山
形、岩手の四県から選出された四
十六名の選手が出席する。平市公

野和子(勿平・五浦)の二歳が好

く、元年齢交通から島一孔(夏井川

けい谷)遠藤幸子(細井貢井津)清

応援にかけつける。

十六名の選手が出席する。平市公

野和子(勿平・五浦)の二歳が好

く、元年齢交通から島一孔(夏井川



小鳥銅のグラン

猪狩正男

五十円なる
Tさんは待つていましたばかり
で、一日余る日
当どう符譜は
のである

春も深くなつた
山の邊様が散
る頃となつた。
山の自白も、春
が離にかえる時
歩き回っていた。

或る、植木屋のKさんが仕事
を終りて、町ぼれの平光寺の石
段の下の曲り道にしきつて自ら自
由が鳴いていた。じつと様子を伺
う。あの場のある木下枝香植木
は誰がしたのか」とさあみ大切
に成つてお姿を見えた。

ぱさみで切り抜つてあるのは、一
つでも返すという氣性だから「
ねがどつたといふのがい」と聞
き返した植木屋は愈々雄弁になって
「それ程とほけるなら、つてやろ
う。あの場のある木下枝香植木
が捕まらねばと思つた。」

そのとおり手を握つて来たのだ
よ」と一部始終打ち明けた。

然し植木屋承知出来ない。「俺
が捕つたと云うのか」と今度は捕
まられたと思つたらクヤシくて

それが他の人捕られないかと思ひ
れば、子の鳴き声も聞えないで

毎日餌を運ぶ姿も見えないで

昨日は餌を運ぶ姿も見えないで

つた。其處で植木屋のKさんがそ
れについて説明を加えた。

「実はなんだ、俺はある業
務が他人に捕られないかと思ひ

つかうんだが、山の近
い町は港がある、山にも近
い。漁船の外に近畿航路の船も時
々来るが、海寧には漁師町に

なま着くので、海寧には漁師町に
が中でも百が盛んな所で、町
に裏れたこの時は他に楽しみ
がないのではないか、鈎と小鳥銅
この町に永住でいる所とい
う。植木屋のKさんは仕事
を終りて、町ぼれの平光寺の石
段の下の曲り道にしきつて自ら自
由が鳴いていた。じつと様子を伺
う。あの場のある木下枝香植木
は誰がしたのか」とさあみ大切
に成つてお姿を見えた。

ぱさみで切り抜つてあるのは、一
つでも返すという氣性だから「
ねがどつたといふのがい」と聞
き返した植木屋は愈々雄弁になって
「それ程とほけるなら、つてやろ
う。あの場のある木下枝香植木
が捕まらねばと思つた。」

そのとおり手を握つて来たのだ
よ」と一部始終打ち明けた。

然し植木屋承知出来ない。「俺
が捕つたと云うのか」と今度は捕
まられたと思つたらクヤシくて

それが他の人捕られないかと思ひ
れば、子の鳴き声も聞えないで

毎日餌を運ぶ姿も見えないで

つた。其處で植木屋のKさんがそ
れについて説明を加えた。

「実はなんだ、俺はある業
務が他人に捕られないかと思ひ

つかうんだが、山の近
い町は港がある、山にも近
い。漁船の外に近畿航路の船も時
々来るが、海寧には漁師町に

なま着くので、海寧には漁師町に
が中でも百が盛んな所で、町
に裏れたこの時は他に楽しみ
がないのではないか、鈎と小鳥銅
この町に永住でいる所とい
う。植木屋のKさんは仕事
を終りて、町ぼれの平光寺の石
段の下の曲り道にしきつて自ら自
由が鳴いていた。じつと様子を伺
う。あの場のある木下枝香植木
は誰がしたのか」とさあみ大切
に成つてお姿を見えた。

ぱさみで切り抜つてあるのは、一
つでも返すという氣性だから「
ねがどつたといふのがい」と聞
き返した植木屋は愈々雄弁になって
「それ程とほけるなら、つてやろ
う。あの場のある木下枝香植木
が捕まらねばと思つた。」

算數研究會

あす平一小

研究會を開き年後から植田先生の
講演を行なった。

昭和31年

年

1956

銘酒清

福

新興落成

東

洋

館

四

倉

幼稚園

製氷冷凍商ruk

味噌醤油醸造元

肥料米穀

布施醸造

電三〇四番

昭和工業株式會社

四倉町

園長花沢乙丸

勿來市醫師會

勿來市植田婦人會

篠原商店

昭和工業株式會社

四倉町

園長花沢乙丸

勿來市鑛業組合

勿來市木工組合

士建業

勿來市鑛業組合

四倉町

園長花沢乙丸

勿來市旅館組合

勿來市吉野材木店

映画常設

勿來市吉野材木店

四倉町

園長花沢乙丸

大森土建工業株式會社

大森土建工業株式會社

吉野材木店

勿來市吉野材木店

四倉町

園長花沢乙丸

勿來市三業組合

勿來市三業組合

勿來市三業組合

勿來市三業組合

四倉町

園長花沢乙丸

勿來市副組合

勿來市吉野材木店

勿來市吉野材木店

勿來市吉野材木店

四倉町

園長花沢乙丸

勿來市副組合